

若年性認知症とは



65歳未満で発症する認知症を若年性認知症といいます。10万人に30~40人の発症があるといわれています。働き盛りの現役世代で発症するので、経済的なこと、家族のこと、子育てのことなど多様な悩みがあります。若年性認知症の人や家族に対して十分な制度やサービスがなく、企業や医療、介護の現場でも認識が不足しています。

若年性認知症の本人や家族が気軽に集い交流を図ることで、日頃から抱えている悩みや不安を少しでも解消し、ホッとすると同時に支えあい、協力しながら作っています。

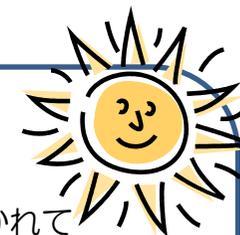
ご本人が楽しめる場、家族が悩みを話し合える場として定期的に和泉市内、岸和田市内で会を開いています。ぜひ、一度参加してみませんか？



会に参加するボランティアも募集しています！！



♪桃山なごみ会の活動のご案内♪



★活動内容は、全員で集まった後、本人交流会と家族交流会に分かれて活動をしています。

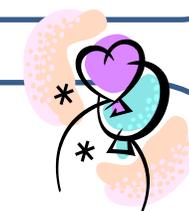
★本人交流会では、桃山学院大学の社会福祉専攻の学生が企画するレクリエーションを行ったり、カラオケ、散歩、おやつ作りなどを楽しんでいます。

★家族交流会では、家族同士で集まり、近況報告や情報交換などを行っています。薬のこと、食事のこと、利用できる制度や、介護保険サービスの使い方などいろんな話がでます。

★時には、みんなで食事に行ったり、クリスマス会なども楽しんでいます。



♪本人や家族が集まる場所ってなぜ必要なの？♪



☆認知症を発症すると、仕事や社会的活動をやめて、自分に自信がなくなることもあります。そのため、家にひきこもるなど外出する機会も少なくなります。

☆認知症のことを理解してくれる仲間がいるところでは、ご本人も安心して話をすることができます。何よりも同じ病気の者同士で語り合えることで、勇気が出たり、前向きになれることもあります。

☆本人を支える家族は、「どうして私だけが・・・」「これからどうなるの？」と悩みを持っています。そんな思いを持っている家族同士が話し合うことで、生活上の工夫を教えもらったり、「私だけじゃない」という気持ちを持てるようになります。

桃山なごみ会のご案内

開催：偶数日の第3土曜
（2、4、6、8、12月）
時間：13:00～15:30
場所：桃山学院大学
参加費 100円



会場地図



和泉中央駅から歩 12 分です

桃山なごみ会の問い合わせ先

桃山学院大学
社会学部ソーシャルデザイン学科
川井 太加子
研究室 0725-92-6057
メール kawai-takako@andrew.ac.jp

参加ご希望の方は事前に連絡ください。
大学内の会場をご連絡いたします。



若年性認知症の 本人と家族のつどい ご案内

桃山なごみ会

